

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に対する意見(総論部分)**

番号	会議等	意見の概要
1 ビジョンの名称について		
①	戦略企画雇用経済 常任委員会	「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」の名称にある「強じん」という言葉は、災害対策をイメージするが、一方で「しなやか」という言葉は、災害からの復興というイメージがある。「強じん」という言葉には、この二つの意味があることがより理解しやすく県民に伝わるよう、「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」において、記述を検討されたい。
2 三重県を取り巻く状況について		
①	戦略企画雇用経済 常任委員会	三重県を取り巻く状況の中で、「太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの導入が進む一方で、適地の減少や廃棄処理等への対応が急務となっている」とビジョンにあるが、「環境破壊や災害の危険」についても記述されたい。
3 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトについて		
①	戦略企画雇用経済 常任委員会	「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの取組は、産業構造の転換による労働移動が発生すると考えられるので、円滑かつ遅滞なく進めるため、その対応の方向性について、記述を検討されたい。
②	戦略企画雇用経済 常任委員会	ブルーカーボンについては、海域での新しい技術開発が進められており、「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを進めていく上で、記述を検討されたい。
4 人口減少対策について		
①	戦略企画雇用経済 常任委員会	「人口減少への総合的な対応」における自然減対策として、妊娠・出産・育児の喜びを感じる事が重要であり、ビジョン・プランの中でそうした趣旨の記述を検討されたい。
②	戦略企画雇用経済 常任委員会	現代の生活様式に合わせた既存集落づくりは、人口減少対策にとって大切なことであり、教育・医療・福祉の充実に加えて住環境を整えることについても、ビジョン・プランの中で記述を検討されたい。
5 次代を担う子ども・若者への支援・教育の充実について		
①	医療保健子ども福祉 病院常任委員会	7つの挑戦のうち「(6)次代を担う子ども・若者への支援・教育の充実」における、現状と課題でひきこもり状態の長期化とあるが、子ども・若者や中高年で背景や課題が異なるため、きめ細かな対応となるよう記載を検討されたい。
6 KPIについて		
①	環境生活農林水産 常任委員会	県政レポートと元気プランで、項目名は同じだが評価対象が異なったり、そもそもその項目名だけでは理解しにくいものもあるため、KPIについては項目の説明欄等を活用しながら、分かりやすい記述に努められたい。
7 「みえ元気プラン(仮称)」と他の計画等について		
①	全員協議会 (7月11日)	行財政改革取組の進行管理については、今後、「みえ元気プラン(仮称)」の進行管理と併せて行うこととなるが、行財政改革の取組が後退しないよう、しっかりと取り組まれたい。また、「みえ元気プラン(仮称)」以外の県政運営の重要な計画等については、「みえ元気プラン(仮称)」を踏まえつつ、それぞれの計画等として検討し、議会への説明等を行い、適切に進行管理が図られるよう努められたい。

※各行政部門別常任委員会の意見は再掲

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び
「みえ元気プラン（仮称）」最終案 に基づく今後の
「県政運営」等に関する申入書（案）

令和4年7月25日

三重県議会議長	前野 和美
三重県議会副議長	藤田 宜三
総務地域連携デジタル社会推進常任委員会 委員長	石垣 智矢
戦略企画雇用経済常任委員会 委員長	小林 貴虎
環境生活農林水産常任委員会 委員長	中瀬 信之
医療保健子ども福祉病院常任委員会 委員長	倉本 崇弘
防災県土整備企業常任委員会 委員長	下野 幸助
教育警察常任委員会 委員長	平畑 武
予算決算常任委員会 委員長	森野 真治

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」最終案に基づく今後の「県政運営」等に関する申入書

令和4年6月3日に開催した全員協議会において、県当局から、「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」最終案が示されました。

これに先立ち、3月31日に実施した「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）概要案」及び「みえ元気プラン（仮称）概要案」に基づく今後の「県政運営」等に関する申入書」による申し入れにつきましては、真摯にご対応いただき、「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」最終案に反映いただいたところです。

県議会としては、二元代表制の一翼を担う立場から、「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」最終案について、全員協議会や各行政部門別常任委員会において、詳細な調査を行ってきました。

知事におかれましては、次に掲げる事項を「強じんな美し国ビジョンみえ」（仮称）及び「みえ元気プラン」（仮称）はもとより、両計画に基づく今後の県政運営等に十分反映されるよう申し入れいたします。

1 ビジョンの名称について（1-①関係）

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」の名称にある「強じん」という言葉は、災害対策をイメージしますが、一方で「しなやか」という言葉は、災害からの復興というイメージがあります。

「強じん」という言葉には、この二つの意味があることがより理解しやすく県民に伝わるよう、「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」において、「しなやか」という言葉を入れることを要望します。

2 三重県を取り巻く状況について（2-①関係）

太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギー導入にあたっては、開発のための各種法令が整備されておりますが、周辺住民の理解も重要であります。

適地の減少や廃棄処理等への対応が急務となっているだけでなく、環境破壊や災害発生につながる懸念がある旨も記述することを要望します。

3 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトについて

(3-①、②関係)

「ゼロエミッションみえ」プロジェクトは、挑戦的な取組であることから、新しい技術開発が進んでいるブルーカーボンについても加えることが必要と思われまます。

また、このプロジェクトの六つの柱に取り組むことで、産業構造の転換による新しい産業分野が生み出され、労働移動が発生すると考えられることから、円滑かつ遅滞なく進めるため、その対応の方向性について記述することを要望します。

4 人口減少対策について (4-①、②関係)

人口減少対策は、自然減対策（少子化対策）及び社会減対策を両輪で取り組むことが必要であります。

自然減対策としては、妊娠・出産・育児を支える体制を充実すると共に、その魅力・喜びを感じることを重要である趣旨を記述することを要望します。

社会減対策としては、既存の集落も大切であることから、教育・医療・福祉の充実に加えて住環境を整えることについても記述することを要望します。

5 KPIについて（6-①関係）

KPIは、めざす姿の達成に向けた進捗を適切に評価するとともに、県民が把握することができる定量的または定性的な指標であります。

「みえ元気プラン（仮称）」と「平成4年版県政レポート」では、項目名は同じでも評価対象が異なっていたり、そもそも項目名だけでは理解しにくいものもあります。

KPIについては、項目の説明欄を活用しながら、県民にも分かりやすい記述になるよう努めることを要望します。

6 「みえ元気プラン（仮称）」と他の計画等について（7-①関係）

行財政改革取組の進行管理については、今後、「みえ元気プラン（仮称）」の進行管理と併せて行うこととなることから、行財政改革の取組が後退することがないように、しっかりと取り組むことを要望します。また、「みえ元気プラン（仮称）」以外の県政運営の重要な計画等については、「みえ元気プラン（仮称）」を踏まえつつ、それぞれの計画等として検討し、議会への説明等を行い、適切に進行管理が図られるよう努めることを要望します。

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び
「みえ元気プラン（仮称）」最終案に対する意見

（各行政部門別常任委員会集約分）

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

総務地域連携デジタル社会推進常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
9-1	市町との連携による地域活性化	地域連携部	
9-2	移住の促進	地域連携部	移住の促進にあたっては、三重県が選ばれるためにも、新たな魅力づくりを進めるという視点で取り組まれない。
9-3	南部地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	南部地域の活性化の一番の本質は「若者世代の人口流出をどうするのか」と「持続可能な地域にできるのか」の2点と考えるが、めざす姿に入っていないので明記されたい。 また、KPIの若者の定住率の令和8年度目標値が現状値より低い数字であり、未来の人口減少を許容することになるので、目標値について再検討されたい。 現状と課題の2項目に「高齢化の進行をくい止め」という表記があるが、高齢まで生きることが悪いことのように誤解を招く恐れがあるので、記述を改めることを検討されたい。
9-4	東紀州地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	
10-1	社会におけるDXの推進	デジタル社会推進局	
10-2	行政サービスのDX推進	デジタル社会推進局	
11-2	公共交通の確保・充実	地域連携部	
11-4	水の安定供給と土地の適正な利用	地域連携部	地籍調査の進捗率が低い状況で、KPIがこれでいいのか疑問に思うが、より新たな取組の導入率100%をめざすのであれば、分かりやすい表記を検討されたい。
16-2	競技スポーツの推進	地域連携部 スポーツ推進局	次回国体開催に向けた思いが読み取れないので、方向性を具体的に記述されたい。 学校部活動の大転換期にあり、今後、ジュニア世代の競技力が低下するのではないかと危惧されるため、ジュニア世代の競技力が低下しないよう、関係機関と連携して取り組まれない。
16-3	地域スポーツと障がい者スポーツの推進	地域連携部 スポーツ推進局	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営2	県民の皆さんから信頼される県行政の推進	総務部	
行政運営3	持続可能な財政運営の推進	総務部	
行政運営6	県庁DXの推進	デジタル社会推進局	

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

--

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

戦略企画雇用経済常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
5-1	持続可能な観光地づくり	雇用経済部 観光局	
5-2	戦略的な観光誘客	雇用経済部 観光局	
5-3	三重の魅力発信	雇用経済部	
7-1	中小企業・小規模企業の振興	雇用経済部	
7-2	ものづくり産業の振興	雇用経済部	
7-3	企業誘致の推進と県内再投資の促進	雇用経済部	
7-4	国際展開の推進	雇用経済部	
8-1	若者の就労支援・県内定着促進	雇用経済部	「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの六つの柱を進めていくと、産業構造の転換が生じ労働移動が発生すると考えられるので、その対応の方向性を記述されたい。
8-2	多様で柔軟な働き方の推進	雇用経済部	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営1	総合計画の推進	戦略企画部	
行政運営4	適正な会計事務の確保	出納局	
行政運営5	広聴広報の充実	戦略企画部	

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

- ・「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの取組は、産業構造の転換による労働移動が発生すると考えられるので、円滑かつ遅滞なく進めるため、その対応の方向性について、記述を検討されたい。
- ・ブルーカーボンについては、海域での新しい技術開発が進められており、「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを進めていく上で、記述を検討されたい。
- ・「人口減少への総合的な対応」における自然減対策として、妊娠・出産・育児の喜びを感じる事が重要であり、ビジョン・プランの中でそうした趣旨の記述を検討されたい。
- ・現代の生活様式に合わせた既存集落づくりは、人口減少対策にとって大切なことであり、教育・医療・福祉の充実に加えて住環境を整えることについても、ビジョン・プランの中で記述を検討されたい。
- ・「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」の名称にある「強じん」という言葉は、災害対策をイメージするが、一方で「しなやか」という言葉は、災害からの復興というイメージがある。「強じん」という言葉には、この二つの意味があることがより理解しやすく県民に伝わるよう、「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」において、記述を検討されたい。
- ・三重県を取り巻く状況の中で、「太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの導入が進む一方で、適地の減少や廃棄処理等への対応が急務となっている」とビジョンにあるが、「環境破壊や災害の危険」についても記述されたい。

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

環境生活農林水産常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
3-2	交通安全対策の推進	環境生活部	
3-3	消費生活の安全確保	環境生活部	
4-1	脱炭素社会の実現	環境生活部	
4-2	循環型社会の構築	環境生活部 廃棄物対策局	産業廃棄物処理について、不適正な処理をしている事業者への指導とともに、優良な事業者を評価していく観点から、プランの記述を充実されたい。
4-3	自然環境の保全と活用	農林水産部	
4-4	生活環境の保全	環境生活部	
6-1	農業の振興	農林水産部	概要案に対する意見を受け、最終案の取組方向に示された「食料の自給率の維持・向上」について、「維持」という文言が必要であるか検討されたい。
6-2	林業の振興と森林づくり	農林水産部	公共建築物の木造化を図ることに加え、木造化にあたっては県産材の利用促進を図ることが重要であるという認識のもと、積極的な取組を進められたい。
6-3	水産業の振興	農林水産部	
6-4	農山漁村の振興	農林水産部	条件が厳しい中山間地域における農業の振興について、十分に取り組みたい。 獣害対策は、農林水産業被害の減少のためだけでなく、人への危害などの生活被害の減少のためにも取り組むという観点を分かりやすく記載されたい。
12-1	人権が尊重される社会づくり	環境生活部	
12-2	ダイバーシティと女性活躍の推進	環境生活部	
12-3	多文化共生の推進	環境生活部	
16-1	文化と生涯学習の振興	環境生活部	

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

(KPI全体)
 ・県政レポートと元気プランで、項目名は同じだが評価対象が異なったり、そもそもその項目名だけでは理解しにくいものもあるため、KPIについては項目の説明欄等を活用しながら、分かりやすい記述に努められたい。

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

医療保健子ども福祉病院常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
2-1	地域医療提供体制の確保	医療保健部	<p>がん対策の推進については、県政レポートでは、がん死亡者数の増加やがん検診受診率の低下など、一定の課題を認識し、重要であるため、みえ元気プランにおいても、一つの施策として位置付けを検討されたい。</p> <p>県政レポートの主指標では、75歳未満の人口のがん死亡者数を重視し、がんの早期発見早期治療に取り組んでおり、みえ元気プランにおいても、限られた予算で何をターゲットとし、注力するか検討されたい。</p> <p>福祉医療費の助成については、子どもの貧困対策でもあり、子どもの権利でもあるため、適切な施策の中に記載することを検討されたい。</p> <p>公立病院に係る経営強化プランの策定について、みえ元気プランでは言及がないため、適切な施策の中での記載を検討されたい。</p>
2-2	感染症対策の推進	医療保健部	
2-3	介護の基盤整備と人材確保	医療保健部	
2-4	健康づくりの推進	医療保健部	糖尿病対策の推進については重要であるため、みえ元気プランにおいても、記載を検討されたい。
3-4	食の安全・安心と暮らしの衛生の確保	医療保健部	薬局・薬剤師については、今後、地域包括ケアや健康支援の拠点という意味合いにおいても重要な位置づけとなるため、医療の観点から適切な施策の中の位置付けを検討されたい。
13-1	地域福祉の推進	子ども・福祉部	<p>令和2年3月に策定した「三重県再犯防止推進計画」に基づく再犯防止の取組は重要なことであるため、取組方向に記載されたい。</p> <p>災害対応への重要な取組である「三重県災害派遣福祉チーム(三重県DWAT)」の体制強化や社会福祉施設等における業務継続計画(BCP)の策定支援について、みえ元気プランへの記載がないことから、記載することを検討されたい。</p>
13-2	障がい者福祉の推進	子ども・福祉部	
15-1	子どもが豊かに育つ環境づくり	子ども・福祉部	
15-2	幼児教育・保育の充実	子ども・福祉部	
15-3	児童虐待の防止と社会的養育の推進	子ども・福祉部	
15-4	結婚・妊娠・出産の支援	子ども・福祉部	結婚・妊娠・出産は少子化対策にもつながる重要な取組であるため、既成概念にとらわれない柔軟かつ新たな発想に基づく取組を検討されたい。

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

7つの挑戦のうち「(6)次代を担う子ども・若者への支援・教育の充実」における、現状と課題でひきこもり状態の長期化とあるが、子ども・若者や中高年ではその背景や課題が異なるため、きめ細かな対応となるよう記載を検討されたい。

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

防災県土整備企業常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
1-1	災害対応力の充実・強化	防災対策部	KPIとして設定している消防団員の減少数については、機能別消防団員制度の推進の状況等も勘案し設定されたい。また、目標達成のため必達意識をもってより実効性のある取組を進められたい。
1-2	地域防災力の向上	防災対策部	
1-3	災害に強い県土づくり	県土整備部	現在試行段階の雨水浸透柵については、費用対効果があるのであれば進めていって欲しい。
			治山治水のために、森林整備は重要である。間伐材が放置されることがないように、災害対策としての面からも、農林水産部と連携して間伐材の利活用を進められたい。
11-1	道路・港湾整備の推進	県土整備部	住民とともに実施する緑化活動についても、KPIの1つとして検討されたい。
11-3	安全で快適な住まいまちづくり	県土整備部	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営7	公共事業推進の支援	県土整備部	担い手対策としての週休二日制工事の推進にあたっては、業者にメリットを設けるなど、着実に実行されるよう検討されたい。

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

--

**「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び
「みえ元気プラン(仮称)」最終案に係る意見**

教育警察常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
3-1	犯罪に強いまちづくり	警察本部	県民の不安を解消するため、行方不明事案の解決に向け、引き続き強い決意で取り組まれない。
14-1	未来の礎となる力の育成	教育委員会	
14-2	未来を創造し社会の担い手となる力の育成	教育委員会	
14-3	特別支援教育の推進	教育委員会	
14-4	いじめや暴力のない学びの場づくり	教育委員会	学校内の教育相談体制の充実にあたっては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーだけではなく、スクールロイヤーの拡充も含んだ内容とされたい。
14-5	誰もが安心して学べる教育の推進	教育委員会	貧困問題が不登校の要因や背景に関連することも多いため、子どもの貧困やその連鎖の解消に向けた取組についても記載されたい。
14-6	学びを支える教育環境の整備	教育委員会	

施策・行政運営の取組以外(「基本理念」、「政策展開の基本方向」など)に関する意見

--